

教職支援センター講師の主な教育活動業績

2024年4月1日 現在

講師氏名	主な教育活動	活動期間
大西 智子	吹田市小学校教育研究会において道德教育部の部長を務めた。	2018年4月～2022年3月
	大阪府小学校道德教育研究会発表大会三島大会において実行委員長を務めた。	2020年4月～2021年3月
	大阪府小学校道德教育研究会の理事を務めた。	2018年4月～2022年3月
	吹田市人権教育研究協議会の会長を務めた。	2020年4月～2023年3月
	吹田市教育センター運営委員を務めた。	2020年4月～2023年3月
	立命館大学教員採用試験対策講座において「専門教科小学校」「学習指導要領」等の講座を担当している。	2023年～
小川 芳範	愛知県高等学校郷土史研究会の事務局や代表として、『愛知県の歴史散歩』(山川出版社)などの編著や「総合的な学習の時間」の資料作り、「あいち県民講座(あいち歴建さんぽ)」(愛知県教育・スポーツ振興財団)の講師などに携わっている。	1999年～
	教育方法研究会の会員や事務局として、高等学校における諸課題を取り上げたレポートを持ち寄り研究協議を積み重ねた。	1999年～2022年
	愛知県高等学校課題研究地理歴史班(日本史)の研究員として、学習指導要領に基づく指導と評価の一体化を目指した日本史授業の実践研究を行うとともに、その後助言者として研究に携わった。	2002年～2004年、2013年
	愛知県知事が会長を務める「あいち山車まつり日本一協議会」準備会、同協議会を設立及び事務局を務めた。	2014年～2016年
	愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会の設立に携わり、同会の相談役を務めている。	2010年～
	愛知県立学校教員採用試験において面接官(集団討議・個人)を担当、また愛知県教育委員会職員選考試験に携わった。	2010年～2022年
川井 さゆり	「アクティブラーニングの一技法」(日本教育公務員弘済会主催『教育研究論文』)を執筆し、同会より優秀賞を受賞した。	2017年
	堺市立中学校教育研究会国語部会を担当し、2018・2019年度は同研究会の役員を務めた。	2015年～2019年
	堺市外国人教育研究会副会長を務めた。	2015年～2019年
	「すべての生徒に居場所と出番のある授業づくり・学校づくり」(堺市教育会主催「教育研究論文」)を執筆し、同会より優秀賞を受賞した。	2019年
	大阪府公立中学校教育研究会理事を務め、同会発行の「中学の広場」の編集責任者を担当した。	2019年
	立命館大学教員採用試験対策講座において「専門国語」「論作文」等の講座を担当している。	2020年～
丸岡 恵真	東京2020教育プログラム「オリンピック・パラリンピック教育実施校」の認証を受け、ポッチャ等のスポーツを浸透させる。	2016年～
	文部科学省『平成29年度特別支援教育に関する実践研究充実事業研究』を受託し、学習指導要領、授業実践研究を進めた。	2017年～2018年
	京都府立新設特別支援学校の開設準備を担い、開校した。	2019年～2022年
	京都府立特別支援学校長会会長、府立(公立)高等学校長会理事を務め、学校経営・インクルーシブ教育等にかかわる諸課題に取り組んだ。	2021年～2022年
	京都山城特別支援学校 読書活動研究協議会～TRYあんぐる～を創設、京都府立特別支援学校の図書館活動推進を先導する。	2023年～
	日本アダプテッド体育・スポーツ学会誌に京都府立特別支援学校「スポーツ交流会」等スポーツ状況について寄稿した。	2024年
山下 勉	文部省主催英語教育指導者養成講座において、効果的な英語指導等に関する研修を行った。	1996年
	文部省英語担当教員海外研修(6ヶ月)に参加し、生徒のコミュニケーション能力を伸ばす指導の在り方等について研究を行った。	1999年
	京都府立高等学校英語教育研究会において、副会長及び常務理事として会の運営等に携わった。	1994年～2003年
	平成16年度京都府立公立学校優秀教職員表彰を受彰した。	2004年
	立命館大学教員採用試験対策講座において「専門英語」「教育法規」等の講座を担当している。	2023年～
辻部 真里	大阪市立高等学校教育研究会数学部会で活動した。全国大会発表(2004)、副部長(1年)を務めた。	1994年～2012年
	大阪市初の中高一貫校の新設プロジェクトに参画し、主に「産業社会と人間」「総合的な学習の時間」のテキスト編集を行った。	2007年～2008年
	大阪市立特別支援学校教育研究会において、全ての教員研修会の運営に携わり、教師力向上に取り組んだ。	2012年～2015年
	大阪市立中学校において、行政機関や近隣の小中学校と連携し、チーム学校として不登校対策に取り組んだ。	2016年～2019年
	大阪市立の特別支援学校・中学校・高等学校や大阪府立の高等学校において、若手教員を中心に人材育成に取り組んだ。	2012年～2024年
中里 昭宏	『地域と学校の特色を生かした実践とその評価』(授業実践シリーズ;2)総合初等教育研究所・授業実践研究会(文溪堂)～「総合的な学習の時間」の実践例を執筆した。	2001年
	大阪府教科用図書専門調査員(大阪府教育委員会委嘱)として、小学校社会の教科用図書の調査・研究を行った。	2010年
	堺市教員採用試験面接官(集団討論・個人面接)として6年間、評価活動に従事した。	2012～2017年
	堺市立小学校校長会研究委員長・研究委員会顧問、北区校長会会長を歴任、学校経営における諸課題にかかわった。	2015～2017年
	大阪府小学校社会科教育研究会副会長(常任理事)、泉北地区会長として社会科授業づくりに携わった。	2014～2018年
	立命館大学教員採用試験対策講座において「学習指導要領」「専門(小・社会)」等の講座を担当している。	2020年～
村上 昌司	京都府総合教育センターにて教職経験10年目研修(生徒指導研究講座)の講師を務めた。	2006年
	平成20年度京都府立公立学校優秀教職員表彰を受彰した。	2008年
	京都府教育庁指導部保健体育課総括指導主事として、京都府教員採用試験(小中高体育実技)を担当した。	2014年～2017年
	京都府教育庁指導部保健体育課長及び府立高校校長として、京都府教員採用試験面接官を担当した。	2017年～2023年
	京都府高等学校体育連盟会長として、体育・スポーツ活動の充実発展に従事した。	2021年～2023年
山本 美由紀	日本理科教育学会全国大会において、理科教育(環境教育)の研究を発表した。	2004年、2005年
	『小・中・高一貫カリキュラムへの改革を先取りした理科の授業づくりー生活に有効な探究的学びや、社会とのつながりを見据えた工夫事例集ー』(広木正紀・内田裕之編著、東京書籍)において、実践例の執筆の一部を担った。	2012年
	京都府教育庁及び教育局の指導主事として、小中学校理科教育、教育課程(総則)、環境教育等を担当した。	2006年～2008年 2011年～2013年
	国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)主催の『科学の甲子園ジュニア』における京都府予選会の立ち上げ及び第1回開催の企画運営の主担当として業務を担った。	2012年～2013年
	京都府公立学校教員採用選考試験に関する業務に携わった。	2016年～2018年
	教科用図書採択地区における小学校理科の調査員代表として調査研究を行った。	2019年
	立命館大学教員採用試験対策講座において「専門理科」「教育法規」等の講座を担当している。	2023年～